

盛土・地盤補強用ジオテキスタイル

アデム (Fタイプ)

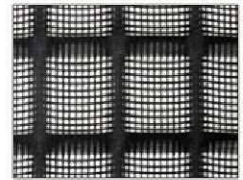


■ NETIS(新技術情報提供システム)登録番号:KK-980079-V
 平成26年度 活用促進技術(新技術活用評価会議(中部地方整備局))
 ■ 建設技術審査証明書取得:第0119号

さまざまな用途で活躍する 盛土・地盤補強用ジオテキスタイルの決定版

アデムは、アラミド繊維(テクノラ®)から生まれた高強力・低伸度・低クリープひずみのジオテキスタイルで、HGタイプ(※ページ11)、Fタイプの2種類があります。

アデムFタイプは、ポリエステル繊維とアラミド繊維を交織させたグリッド状の織物を特殊樹脂コーティングした柔軟性のある織物です。緩斜面高盛土の補強、軟弱地盤上の盛土補強、軟弱地盤表層処理工などに適しています。



特長

- 高強力・低伸度特性により土を拘束し、安全な盛土を築造することができます
- 軟弱地盤上盛土等の不等沈下を防止し安定性を高めます
- 土との摩擦特性に優れています
- 耐候性、耐薬品性、耐寒・耐熱性および耐衝撃性に優れています

適用例

- マットレス工法 (構造物基礎の包み込み補強)
- 軟弱地盤上の盛土補強

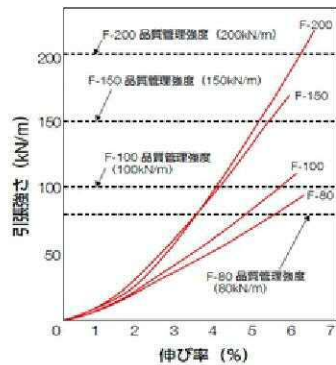
規格特性

タイプ	品番	目合い (mm)	幅 (m)	長さ (m)	品質管理強度 (kN/m) ^{※1}	伸び率 (%)	製品基準強度 (kN/m) ^{※2}	クリープを考慮した限界引張強さ (kN/m)
F	F-80	18×16	2.0	50	80×80	6.0×15.0	75	44
	F-100	18×16	2.0	50	100×100	6.0×15.0	90	54
	F-150	18×16	2.0	50	150×100	6.0×15.0	145	87
	F-200	18×16	2.0	50	200×100	6.0×15.0	180	110

※目合い・品質管理強度・伸び率はいずれも、「たて×よこ」を示す。
 ※1 品質管理強度:標準状態における試験環境のもとで、製品製造時に品質をチェックするために行う品質管理試験(試験片の幅(ストランド1本)/5[張]ひずみ速度[50%/min])において基準となる強度
 ※2 製品基準強度:アデムが適用される補強土の設計において基準となる強度で、性能確認試験(試験片の幅[広幅20cm]/5[張]ひずみ速度[1%/min])において基準となる強度

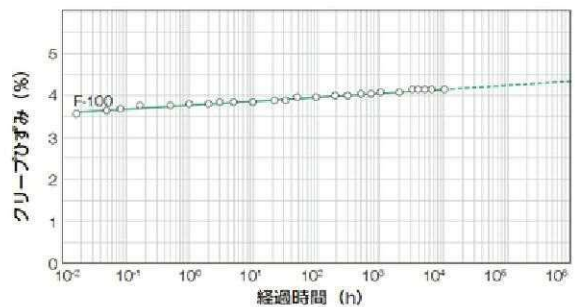
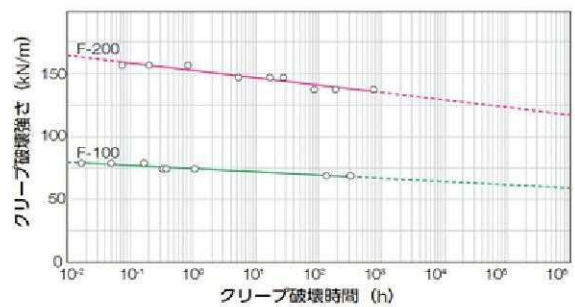
引張特性

- アデムの品質管理強度は以下の通りです。(品質管理強度はたてストランド1本あたりの強さを1m幅あたりの強さに換算したものです。引張りひずみ速度50%/分)



クリープ特性

- アデムはクリープ特性に優れ、10⁶時間(100年)後の破断強さは、下図に示す付近にあるものと推定されます。アデムはクリープひずみが小さく補強効果を十分に発揮することができます。



施工例

